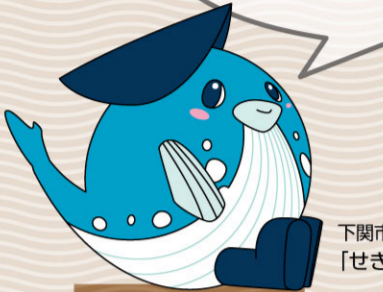


下関市洪水ハザードマップ

SHIMONOSEKI City Flood disaster Risk & information 保存版

栗野川(栗野)地区版



下関市メインキャラクター「せきまる」



令和3年9月作成
下関市河川管理課 TEL 083-231-1370 FAX 083-231-1937
問い合わせ先
下関市河川管理課 TEL 083-231-1370 FAX 083-231-1937
(避難情報等について)
下関市防災危機管理課 TEL 083-231-9333 FAX 083-231-9966
下関市総務部社会支所地域政策課 TEL 083-782-0061 FAX 083-782-1717

災害への心構え

下関市と災害の関係

下関市は、瀬戸内海(周防灘と門門海峡)と日本海(響灘)に面している。気候的には、沿岸部では、風が強く、降水量はやや少なく、比較的温暖と言われているが、近年は台風によるものが減少し、梅雨前線によるものが増加している傾向にある。集中豪雨は、活動が活発な前線が山口県付近で東西に停滞したときに起こるもので、このような状況のときは災害が起こりやすくなります。

過去災害の記憶 平成22年(2010年)7月 山口県下関市豪雨災害

九州に停滞していた梅雨前線北上の影響で、7月12日から15日にかけて九州北部から山口県付近に停滞。15日未明から朝にかけて下関市や隣接する美祿市を中心に非常に激しい雨が降り、豊田町では1時間に72mmを観測、10日から15日までの総雨量は570mmで、7月の平均降雨量の1.5倍を超える大雨となりました。豊田町、菊川町および、吉田地区を中心に土石流被害、市域を流れる二級河川木屋川では、洪水により多数の浸水被害が発生。幸いに人的被害はありませんでしたが、土砂崩れ等により道路災害が発生し、通行止め箇所が70箇所、また木屋川流域を中心とし家屋の床上浸水被害63戸、床下浸水被害274戸発生、木屋川と田部川の合流部にある菊川浄水場では、冠水被害により菊川町で2,053戸の水道が断水となりました。

被害の状況 (山口県)

死者	0人
負傷者	0人
全壊棟数	3棟
半壊棟数	29棟
一部損壊	13棟
床上浸水	624棟
床下浸水	993棟



主な河川の特徴と災害リスク

- 木屋川** 河川合流部での広範囲な浸水被害。下関市東部に位置する流路延長43.7kmの県内有数の二級河川。上流の木屋川ダムを経て、中流域の豊田盆地・菊川盆地を大きく蛇行しながら、支川が合流するため、大雨時の氾濫で広範囲な浸水被害が起こりやすい。
- 田部川** 側溝があふれる! 内水氾濫の危険。田部地区では近年スーパーマーケットや住宅地が広がり、豪雨時に上流にあった水田によって貯水をする事ができず、側溝に流れ込み行き場を失った大量の雨水であふれやすい。
- 友田川・綾羅木川** 河口付近で流水による家屋倒壊氾濫の危険。大雨により堤防が崩れたり、水深・流速によって河川に近い建物の倒壊が想定される。
- 武久川** 住宅地付近の道路では冠水の恐れ。上流の丘陵地から住宅地および鉄道駅に向かい流れる、川幅が狭く深い河川。豪雨により水位が上がると、周辺道路で冠水の恐れがある。
- 川棚川** 河口付近での広範囲な浸水被害。狭い谷間を流れた川は、河口付近で川幅を広げ水量を増し、響灘に注ぐ。山と海に挟まれた田畑および住宅地は大雨時に広範囲な浸水被害が起こりやすく、一度浸水すると水が引きにくく、浸水継続時間が長くなる。
- 神田川** 台風による高潮で流域の浸水被害。周防灘に注ぐ神田川では、1999年(平成11年)9月24日の台風18号による高潮で、河川合流部付近を中心に浸水被害(内水氾濫)が発生。台風の東襲時刻と大潮の満潮が重なったことでの大きな被害となった。
- 栗野川** 過去に農地冠水の実績がある。中流域では支流の大田川流域で、1999年(平成11年)6月28日から6月29日にかけての梅雨前線による集中豪雨となり、浸水41戸・孤立家屋123戸などの被害を受けた。

市全体図とマップ表示エリア

※地図上の数字はハザードマップの冊子番号です。

- 凡例
- 浸水想定区域
- 表示データ
表示日: 平成22年9月8日(最新)
更新日: 平成22年9月8日(最新)
表示用データ: 平成22年9月8日(最新)
表示用データ: 平成22年9月8日(最新)
表示用データ: 平成22年9月8日(最新)
表示用データ: 平成22年9月8日(最新)



河川に沿った浸水エリアは思っているより広い! このハザードマップと併せて読んで欲しい! 防災ガイドブックの紹介



防災情報

市や国からの情報を確認する

下関市ホームページ	ハザードマップ、指定避難所情報など http://www.city.shimonoseki.lg.jp
防災やまぐち	山口県下の災害情報ポータルサイト http://www.bosai-yamaguchi.jp/pub_web/portal-top/index.html
山口県土木防災情報システム	山口県の雨量・水位・ダムの観測・警報情報の入手 http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/kco_top.aspx
国土交通省 川の防災情報	全国の雨量・水位、河川の予警報、ダム情報 http://www.river.go.jp/river/#80
しもまちアプリ	市政情報、地域の情報や日常生活に便利で役立つ内容を盛り込んだ下関市民のためのスマートフォンアプリ
下関市 防災メール	携帯電話やパソコンなどで事前登録しておけば、気象情報・地震情報・避難指示などの避難情報ははじめ、交通安全・防犯情報、火災情報などの希望する情報をメール配信。登録はこちら(空メール送信) bosai-shimonoseki@expressmail.jp

下関市

- 広報車
- テレビ・ラジオ・新聞
- 防災メール
- ホームページ
- 防災行政課
- 消防本部
- 警察本部
- 市民のみなさん

まずはテレビ・ラジオで情報を確認!
※しものせき緊急情報自動案内をご利用ください。
局外スピーカーなどから広報した内容や避難に関する情報などを確認できます。ご利用には通話料金がかかります。
180-99-8080 (ハズレ)

困ったときの連絡先

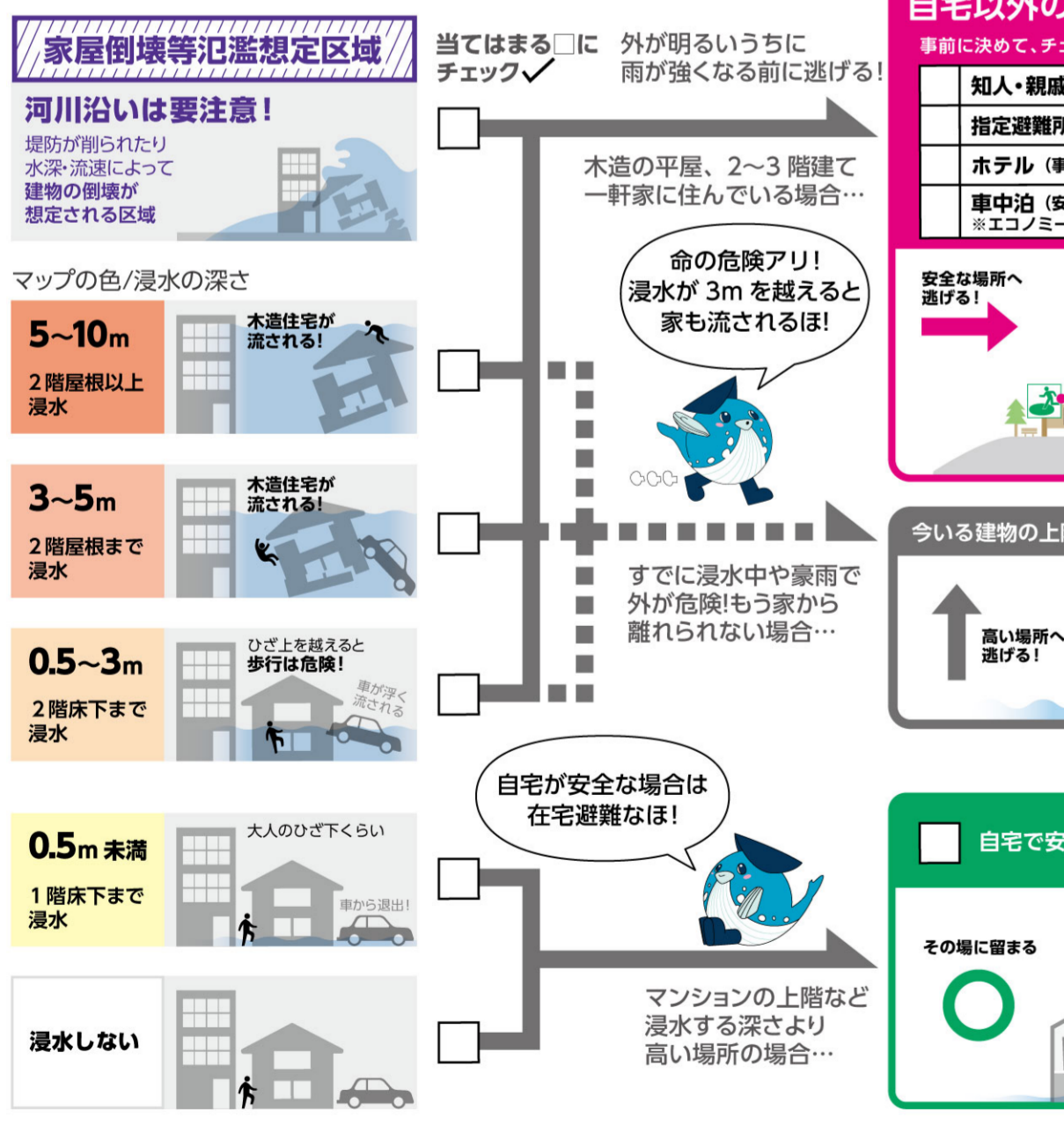
逃げ遅れた	慌てず2階以上に移動する→消防119に電話する→救助を待つ
大けがをした	応急処置をする→消防119に電話する→救助を待つ
停電になった	中国電力ネットワーク株式会社 0120-614-208 に電話する
事件・事故がおきた	警察 110 に電話 (海上での事件・事故は海上保安庁 118 に電話)
安否確認がしたい	災害用伝言ダイヤル 171 / 災害用伝言板 Web171 (https://www.web171.jp)

家族メモ 家族や大切な人の情報を記入しよう

住所	避難先	避難先までの道順				
		いつかがあると安心				
電話番号	浸水深	電話番号				
	m					
移動時間		分				
名前	携帯電話番号	生年月日/血液型	日中の居場所(所在地)	電話番号	浸水深	近くの避難所/移動時間
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分
		年 月 日 型			m	分

浸水の深さに合わせた避難と備え

①裏面のハザードマップを見て、自分の居場所の浸水の深さを知る



③災害時の行動をシミュレーションする(土砂災害・洪水)



自宅を離れる際の注意点

避難の時は足元注意!特に用水路!

道路が冠水し、泥水に覆われると、危険な場所の見分けがつかなくなる。特に注意すべきは用水路!車で避難する場合、用水路がある道はできるだけ避けよう。浸水している場所を歩くときには、棒などでマンホール、側溝、田畑、用水路を確認し、注意して避難しよう。水の深さが膝を超えるると歩行が難しくなる。

車での避難の危険性

周りの水位が上がると、車内から脱出できなくなってしまう可能性がある。冠水して止まってしまった車がエンジンがかかる、破損が深刻したり、感電・発火の可能性があり、大変危険!

浸水の深さ/車の状況	危険性
50cm~	車が浮き、パワーウィンドウが作動せず、車の中に閉じ込められてしまう。
30~50cm	エンジンが停止し、非常な危険な状況。急いで車から退出しないといけない。
10~30cm	ブレーキ性能が低下。安全な場所へ車を移動させる必要がある。
0~10cm	走行に関しては問題ない。

感染症対策 自宅以外へ避難する場合

- 不織布マスク
- アルコール消毒液
- 体温計
- 固形石鹸
- 使い捨て
- ビニール袋
- ビニール手袋
- 除菌シート
- スリッパ

在宅避難の備え

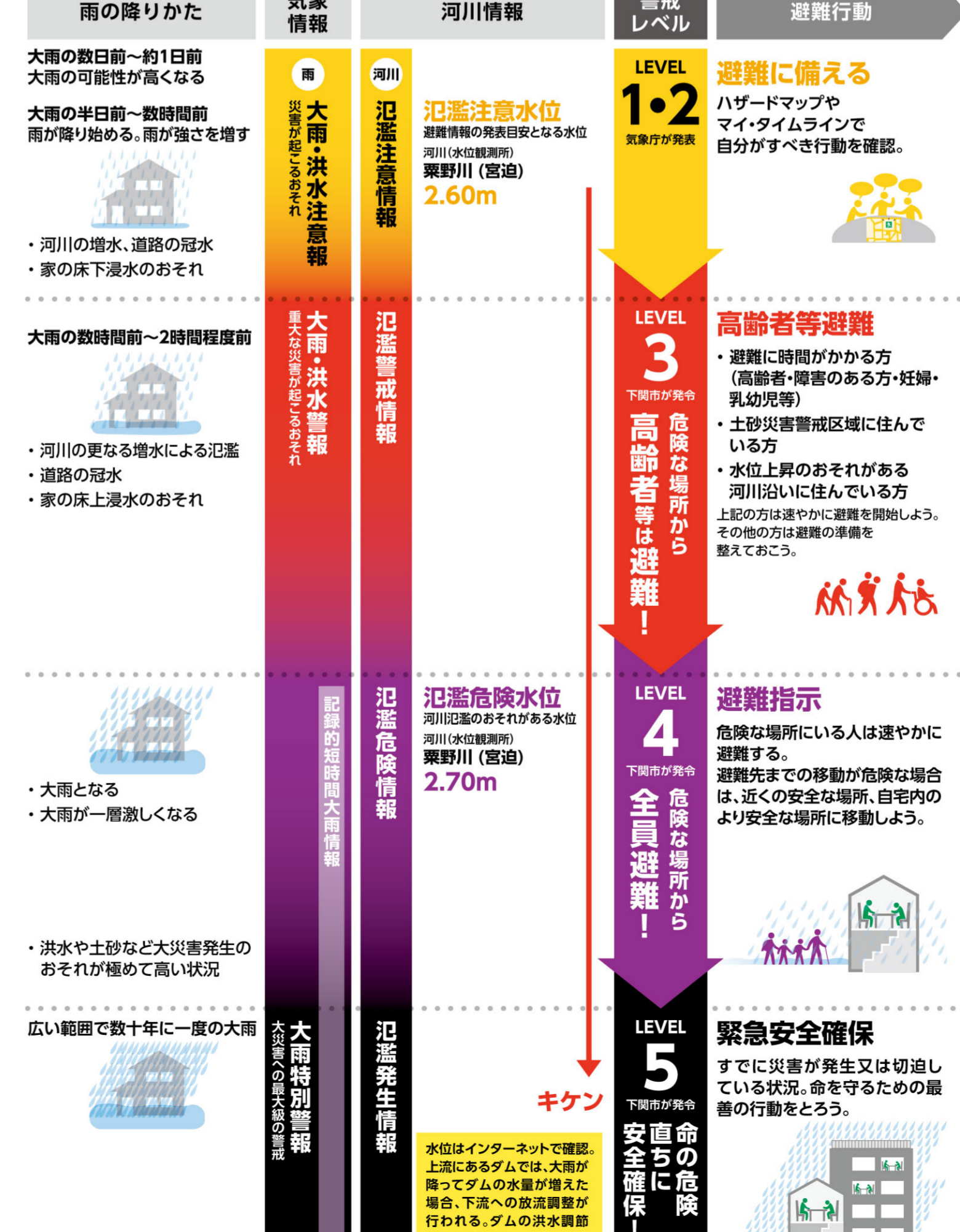
最低3日間~7日間程度の備えを準備!

ローリングストックで備蓄

買い置きしたものを定期的に食べて、食べた分を買い足し、備蓄していく方法。常に品目、量を保ちながら、ゆめにく備えたいものを日常生活の中で消費していくため、特別な準備は必要ありません。

- 床下浸水から家を守る
土壌(ど)を準備
排水溝、窓、戸戸
ベランダ
屋根、雨どい
ブロック
ゴミ箱・植木鉢
外壁
コンクリートの看板
板敷
- 水害による家屋被害を抑える
水害による家屋被害を抑える
- 暴風雨から窓ガラスを守る
防災フィルムで窓ガラスを保護
暴風時は飛来物で窓ガラスが割れてしまうことがある。シャッターのない窓の場合は防災フィルムで保護しよう。

④避難のタイミングを決めて、災害時にとるべき行動を整理する



⑤家族で話し合ってシミュレーションしよう

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは「洪水が発生しそうな、危険な天気になりそうだ!!!」という状況で、いざ避難の準備しようと思っても、何から手をつければ良いのかわからない、そんな時に備え、防災に対する自分の行動の時系列で整理した計画表「マイ・タイムライン」である。

記入例

- 気象情報の確認
- 河川の水位をインターネットで調べる
- 非常用持ち出し袋の確認
- 貴重品管理

避難先と避難経路を再確認

要配慮者避難開始

避難開始!

- 実家の両親に電話で状況説明

避難先に到着

- 避難しつこうと
知人や親戚に伝える
- 情報収集

自然が相手だから、マイ・タイムラインどおりに進行するとは限らない。あくまで行動の目安として備えよう。

避難先や学校にいるときに天候が急変する可能性がある...そんな時、誰がどう行動すべきか?色々な状況を想定して備えよう!